

テレワークの種類	在宅勤務	モバイルワーク	サテライトオフィス	狙い	生産性向上	移動時間短縮	非常時の事業継続	顧客満足度向上	WLB向上	オフィス費用削減	通勤弱者対応	創造性向上	優秀な人材確保	省エネ・CO2対策
	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

企業の概要

企業・団体名	株式会社ポーラ	本社所在地	東京都
業種	製造業	総従業員数	1450名
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ■化粧品・健康食品の企画・製造・販売 ■ボディファッション・アパレル・宝飾品の企画・販売 		

テレワーク実施概要

雇用上の規定	どこでもワーク制度基準・ガイドライン
テレワーク担当部署	人事戦略部ワーキングイノベーションチーム
テレワーク対象者	全社員(百貨店の販売職、工場勤務者を除く)
実施者数	723名
平均実施日数	月4回以上8回未満程度(概ね週1~2回)

テレワークの導入・拡大の経緯

【導入時期】2018年6月より導入。

【導入目的】■誰でもイキイキと働ける環境を作り、互いにコミュニケーションを取りながらイノベティブな仕事をする。

■時間・場所の制約をなくし、自宅でも外出先でも会社にいる時と同じように仕事ができるようになる。

【経緯】上記目的を実現するためにプロジェクトを発足。当初は外出頻度が高い部署限定でリモートワークを試験導入し、全社導入に向けての課題抽出を実施。2018年6月より、対象を全社員(百貨店・工場勤務者は除く)に拡大し、現在に至る。

テレワークの概要・特徴

【テレワーク制度の概要・特徴】

- ・働き方、働く場所を個人の事情や業務の状況に合わせて選択可能。
- ・**全社員が対象**。(百貨店・工場勤務者は除く)

【テレワークの活用拡大や定着、効果的な運用のために工夫した点】

・**モバイルPCにSIMカードをセットで支給し、どこでも利用できる環境を整備。**

・**業務上使用する全てのシステムやネットワークに、社外からでもアクセス可能な環境を整備。**

- ・コワーキングスペースサービスの契約。
- ・フレックス制度におけるコアタイムの縮小。
- ・社内テレワーク事例の周知。

【テレワークでの長時間労働を防ぐための具体的な取組】

- ・休日ならびに深夜(22時~翌5時)の利用禁止をガイドラインに規定。
- ・PC利用状況のログ管理。
- ・長時間労働者名を経営会議にて報告。

テレワーク導入の効果(経営にもたらした効果、その他効果)

【テレワークを導入したことによる経営にもたらした効果やエピソード】

・効率的な働き方ができるようになり、**残業時間の削減に寄与(全社員平均で対前年1時間41分削減)**

・モバイルPCの導入により、**ペーパーレス**が促進された。

・**育児、介護等との両立支援**につながり、多様な働き方を選択できるようになった。

・業務の効率化につながり研修への参加など**自己研鑽**に割ける時間が増えた。

【テレワークの導入にあたり、ICTの利活用、地方への移住や地方活性化等の取組や成果】

- ・モバイルPCの全社員配布(SIMカード付)
- ・Web会議システムの導入。
- ・Skype(チャットツール)の導入。
- ・社給携帯電話の支給(一部社員)。
- ・ワークフローシステム導入(電子承認)
- ・遠隔地マネジメント